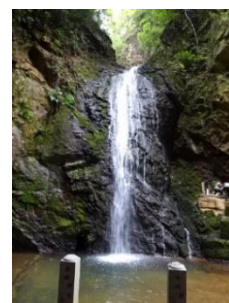


「最明寺滝～満願寺～北雲雀きずきの森 ハイキング」案内

担当：4 班

昨年 11 月雨で流れた再企画ですが、全体会議を残し今年度最後の活動になりました。
温暖化でハイキングにはよい季節となり、さくらも楽しめるかなと思っています。
川西の裏山からきずきの森に至る変化に富んだコースをご案内致します。
行程約 8 km 高低差約 160m で多少の起伏はありますが、ゆっくり歩きましょう。



最明寺滝

1. 実施日：令和 6 年 3 月 22 日（金）

2. 集合場所・時間：阪急宝塚線山本駅 広場（駅から 3～4 分） 午前 10 時

阪急宝塚線急行：梅田駅 9 時 20 分発～山本駅 9 時 45 分着

梅田駅 9 時 30 分発～山本駅 9:55 分着

3. 行程：広場（ストレッチ）⇒最明寺滝⇒井植山荘前⇒満願寺さくら広場（昼食・班長会議）

坂田金時の墓・四国 88 ヶ所巡り⇒きずきの森（・全体写真）⇒阪急川西能勢口駅
（15 時頃解散予定） ※JR 川西池田駅へは、5 分程で行けます。

4. 持参品：弁当、飲物、雨具、ハイキングスタイル、ストック、他に手袋、図鑑、双眼鏡等。

5. 出欠確認：各班長は 3 月 15 日までに、4 班の小池班長へ参加人数の連絡をお願いします。

6. 実施可否：前日 17 時頃の天気予報で判断して連絡します。

7. 備考

① 経路途中車の通る住宅街を歩行します。・・・大声は慎み静かに歩行。

② トイレは両駅以外では「満願寺」と「きずきの森」にあります。

③ 満願寺での一人百円の入山料は会計より出して頂きます。

・最明寺滝：北条時宗の父、時頼が出家し最明寺入道と名乗り、行脚の途次この滝に立寄り景観の素晴らしさに庵を建てたことに由来する。信仰の滝で線香や蠟燭の煙が絶えない。

・満願寺：奈良時代、「願いは必ず聞き届けるといふ満願の仏の功德をもって衆生を救おう」と聖武天皇の命により勝道上人が創建。平安時代に清和源氏の祖といわれている満仲が深く帰依し、歴代源氏一族の勅願所として栄えた。

境内には坂田金時（金太郎は幼名）の墓が有る。春はサクラ、秋はモミジが素晴らしい。

・北雲雀きずきの森：ゴルフ場や住宅建設用地として荒れていた土地を、2006 年宝塚市が買収して、自然緑地の公園として 2010 年 5 月 1 日にオープンする。以降地元のコミュニティによる森林保全活動により整備され、四季を通して野鳥観察を含む自然観察を楽しめる森となっている。

「みはらし広場」からは大阪平野が一望出来、生駒山系や葛城山・金剛山、又ハルカスなどが眺められます。

「きずき」の由来は、自然の移り変わりを感ずる意味での「気付き」、自然に親しみ楽しむ意味の「木好き」、より良い里山や地域を作り上げる意味での「築き」、という 3 つの柱からきているそうです。



満願寺の仁王門



きずきの森みはらし広場より